

2014年9月11日



# 公園愛護会 公園散策&見学会

朝から不安定な天気の中、9月11日に公園愛護会のイベントとして公園散策&見学会を行いました。

あいにくの天気で欠席者も何名かでしたが、13名の参加者と下水道・公園係長および、職員7名の計21名で行ってきました。

中区にある全国初の立体都市公園『アメリカ山公園』と、横浜みどり税を初めて活用した港の見える丘公園拡張部である『ブラフ99ガーデン』、そして、その二つの公園の間にある横浜気象台の見学をしてきました。

気象台の職員の方が大画面モニターを使ってわかりやすく『局地的大雨から身を守るために』『生物季節観測について』というテーマの説明をしてくださいました。

普段は見学できない気象台の屋上にも上がって風向風速計や日照計をみたり、気象台地下にある地震計室にも入ることができて、とても興味深い見学会になりました。

気象台の見学終了間際、急に土砂降りの雨にあいりましたが、その後訪れた港の見える丘公園拡張部に着いたときには小雨にかわり、最後の集合写真では傘をとじて写真を撮れるほど雨も上がってくれました。

あっという間の2時間で、もう少しゆっくり見学したかったという声もきこえましたが、無事公園愛護会の皆様と交流を深めることができました。

